Why Sun City?

Next Half Century, Fully Well



私たちがサンシティを選んだ「3つの理由」

長年にわたり、海外と日本を行き来していた上野さんご夫妻は、2022年にサンシティ柏に入居しました。国内外のシニアレジデンスにも精通するお二人が、サンシティに決めた理由とは…？

1 信頼できる実体験と、将来を見据えた「車のない生活」

――「サンシティ柏」へのご入居を決められたきっかけを教えていただけますか。

奥様： 旅行会社「グローバル（グローバルユースビューロー）」を通じて親しくしていた友人の存在が大きかったですね。その方のお母様がこちらに入居されており、「最期まで手厚く看取っていただけた」という実体験を伺っていたことが、何よりの安心材料になりました。

ご主人： 私たちはグローバルさんで北極や南極、アフリカなど世界中を旅してきましたが、柴崎社長から直接ご紹介いただいたご縁もあり、迷いなく選ぶことができました。

奥様： 以前は軽井沢に30年住んでいましたが、あちらは車がないと生活が成り立ちません。昨今の高齢者による運転事故のニュースを耳にするうち、「車を手放す生活」を真剣に考えるようになりました。サンシティにはシャトルバスがありますから、不自由なく過ごせています。



施設内に診療所や介護室も



建物内にクリニックを併設。またもしもの時にお世話する介護保障付き。追加料金なしで介護室に移れます。

予約なし、毎食選べるレストラン



料亭で腕を磨いた料理人たちが手掛ける食事をお楽しみいただけます。「驚くほどおいしい！」と上野さん。

大手企業株主100社が支える安定経営



サンシティを運営する株式会社ハーフ・センチュリー・モアは資本金120億円、借入金のない安定経営を堅持しています。

2 「安心してヨボヨボできる」場所があるということ

——こちらでの生活は、安心感も大きいと伺いました。

奥様： 一言で言えば「安心してヨボヨボできる」（笑）。今はまだ元気ですが、将来もし骨折をしたり、体が衰えたりしたとき、全幅の信頼を置いて寄りかかれる場所がある。その安心感は何物にも代えがたいものです。また、フロントの皆さんが私たちの顔と名前を全員覚えていて、帰宅するといつも声をかけてくださる。さりげなく見守られていると感じます。

ご主人： 建物の構造もしっかりしていますね。集合住宅での騒音を心配していましたが、ここは隣のテレビの音も外の道路の音も全く聞こえません。非常に静かでプライバシーが保たれていることも、大きな安心材料です。

3 経営の安定性と、本物に触れる「文化」の質の高さ

——施設選びの判断基準はありましたか。

ご主人： やはり「経営の安定性」は重視しました。サンシティは大手企業が出資していますし、長年の経営ノウハウの蓄積があることは決断の大きな理由になりましたね。

奥様： 私は特に、館内を彩る「お花」や「季節の飾り」の素晴らしさには驚きました。常に生花が飾られ、数日ごとに新しく入れ替わります。お正月には立派な門松、ひな祭りにはお雛様と、一流ホテルにも引けを取らないほど。

ご主人： 「サンシティ文化基金」の仕組みも素晴らしい。ウィーン・フィルの演奏家や落語協会の会長といった「本物」を招く行事に予算をかけ、入居者を楽しませてくれる。こうした姿勢に、施設の理念と質の高さを感じますね。

Real Voice

〈入居3年目の実感〉

身軽さと、刺激に満ちた日々

奥様： 日常的に「文化」に触れられる機会が増えて嬉しいです。バスで大学のオープンカレッジに通い、英語や歴史、医学など多様な講座を楽しんでいます。そこで新しい友人もたくさんできました。

ご主人： 生活の利便性が非常に高いですね。近隣にはスーパーが多いし、都心へのアクセスも抜群。夜遅くまで都内で食事やパーティーを楽しんで、「午前様」で帰ってくることもしょっちゅうですよ（笑）。

以前の戸建てでは庭の手入れや家のメンテナンスに追われていましたが、今はフロントに電話一本すればすべて解決します。住まいをサイズダウンしたことで掃除も楽になりました。この「身軽さ」が本当に心地よいですね。

奥様： スタッフの方も非常に親切で、雰囲気も最高。「親が衰えてから子供が選ぶ場所」ではなく、「自分の意思がしっかりしているうちに、自分たちで選ぶ場所」として、ここを選んで本当に正解だったと思っています。

